## 国の債権に係る情報の公表

## 厚生労働省(年金特別会計基礎年金勘定)

## 歳入金債権の発生額及び消滅額等の推移

(単位:百万円) 平成30年度 令和元年度 令和2年度 管理対象債権額 管理対象債権額 管理対象債権額 消滅額 消滅額 消滅額 前年度以前発生分 本年度発生分 前年度以前発生分 本年度発生分 前年度以前発生分 本年度発生分 前年度以前 発生未消滅 債権分 前年度以前 発生未消滅 債権分 前年度以前 発生未消滅 債権分 本年度発生分 本年度発生分 本年度発生分 ノウ 不納欠損額 不納欠損額 不納欠損額 不納欠損額 バラ 不納欠損額 ノウ 不納欠損額 合 計 2,205,330 2,115 2,203,214 193 2,202,413 2,304,441 2,304,417 232 2,303,950 2,355,598 166 2,355,216 2,202,826 2,306,889 2,448 2.357.950 2,418 2,355,531 Eな管理対象債権額 な消滅額 :な管理対象債権額 Eな管理対象債権額 な消滅額 ・基礎年金拠出金債権 2,196,019百万円 ・返納金債権 9,068百万円 ・基礎年金拠出金債権 2,196,019百万円 ・返納金債権 6,719百万円 基礎年金拠出金債権 2,296,338百万円 返納金債権 10,219百万円 ・基礎年金拠出金債権 2,296,338百万円 ・返納金債権 7,981百万円 ・基礎年金拠出金債権 2,347,704百万円 ・返納金債権 9,927百万円 · 基礎年金拠出金債権 2,347,704百万円 · 返納金債権 7,817百万円 備考

※消滅額の項中「うち不納欠損額」は、歳入徴収官事務規程(昭和二十七年大蔵省令第百四十一号)第二十七条第一項各号に該当する金額の合計額であり、消滅額の内数。

## 歳入金債権の年度末現在額の推移

(単位:百万円) 平成30年度末現在額 令和元年度末現在額 令和2年度末現在額 一般分(徴収停止分を除く。) 徴収停止分 一般分(徴収停止分を除く。) 徵収停止分 一般分(徴収停止分を除く。) 徴収停止分 本年度発生債権分 前年度以前発生債権分 本年度発生債権分 前年度以前発生債権分 本年度発生債権分 前年度以前発生債権分 職行期限到 限行期限未 職行期限和 職行期限和 職行期限和 職行期限和 職行期限和 財来額 對来額 對來額 前年度以前 発生債権分 本年度発生 情権分 新年度以前 発生債権分 履行期限到 履行期限未 履行期限到 履行期限未 債權分 履行期限到 履行期限未 履行期限到 履行期限未 到来額 到来額 到来額 債権の種類 (部)基礎年金勘定 (款)雑収入 (項)雑収入 2,504 788 12 1,703 2,491 12 2,471 489 1,981 2,470 2,351 315 2,035 2,351 (目)返納金債権 2,348 673 1,674 2,348 2,237 403 1.834 2,237 2,110 306 1.803 2,110 (目)担害賠償金債権 155 28 12 233 85 147 232 232 241 115 12 143 241 合 計 2,504 788 1,703 2,491 2,471 489 1,981 2,470 2,351 315 2,035 2,351

※計数はそれぞれ単位未満切り捨てによっているので、端数において合計と合致しないものがある。